

L2TP/iPsec VPN 接続マニュアル

「L2TP/iPsec VPN」は、社外にいる場合でも社内のネットワークに参加することが出来る接続方法です。
社外から社内のサーバーに接続する際、事前にこの「iPsec VPN」で接続する必要があります。
下記のマニュアルに沿って接続をお試しく下さい。ご不明点などがある場合は弊社サポートまでご連絡下さい

【目次】

- 1) Windows 7、8、10 からの接続
- 2) MAC からの接続
- 3) Android からの接続
- 4) iOS からの接続

【共通事項】

- I) マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の接続先情報を入力するようにして下さい
接続先アドレス : サポートにご確認下さい
- II) VPN 接続用のユーザーID / パスワードは、担当者の方からお伺いしたものをご利用下さい
- III) マニュアル内に下記記載がある場合は、その横にある赤字の鍵を入力下さい
事前共有キー : サポートにご確認下さい

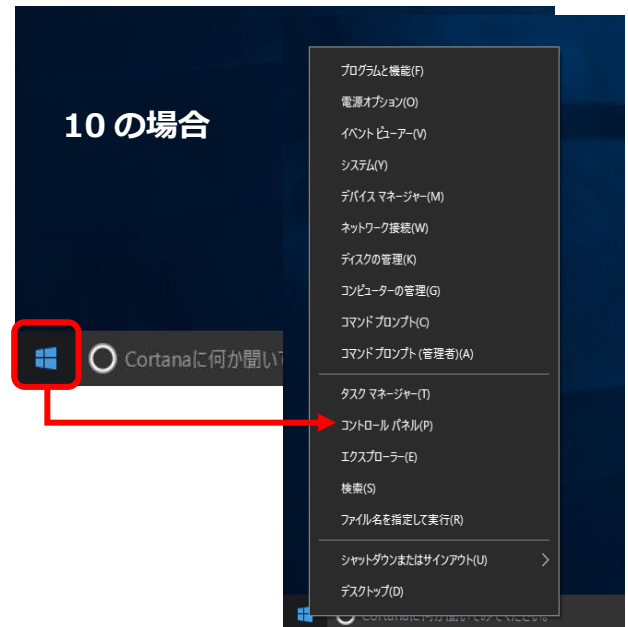
1) Window 7、8、10 からの接続

①コントロールパネルを開きます

7 の場合) 「スタート」 ボタンを押し、その後「コントロールパネル」を開きます

8、10 の場合) デスクトップ画面の左下にカーソルを移動し、右クリックします

メニューが表示されますので、「コントロールパネル」をクリックします

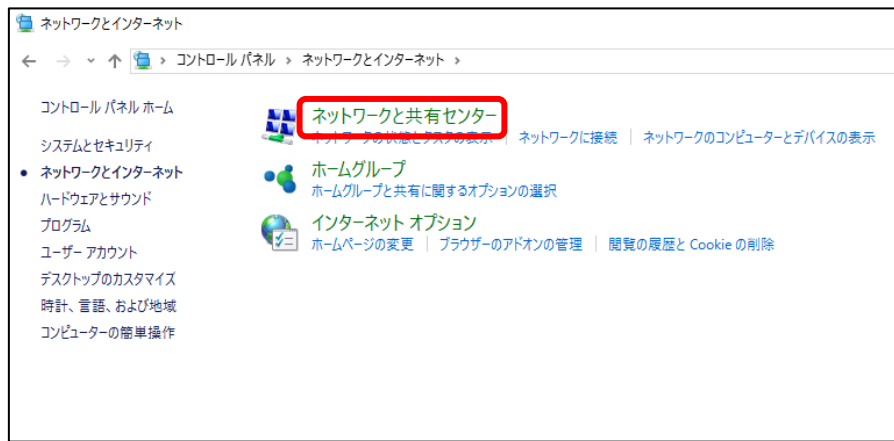


②コントロールパネルの中にある「ネットワークとインターネット」をクリックします

※下記のような画面が表示されない場合は、右上の表示方法を「カテゴリ」に変更下さい



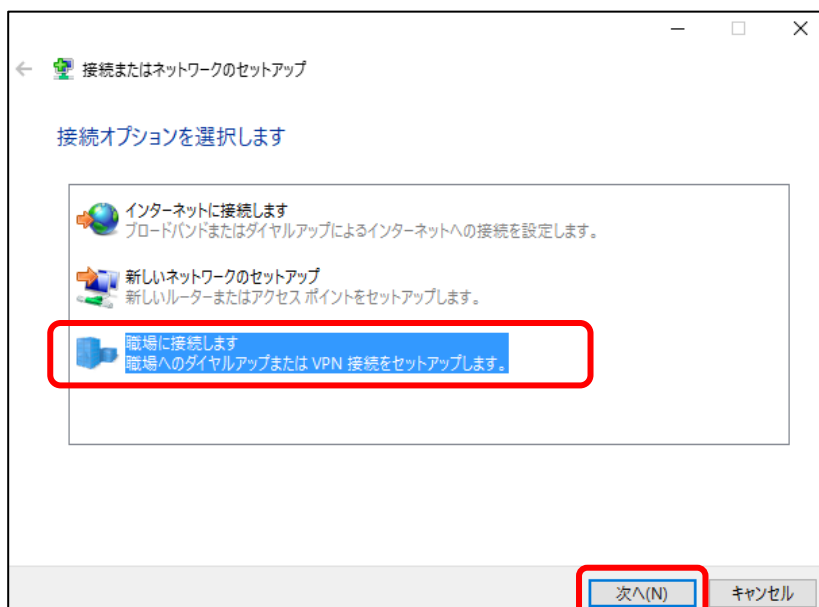
③「ネットワークと共有センター」をクリックします



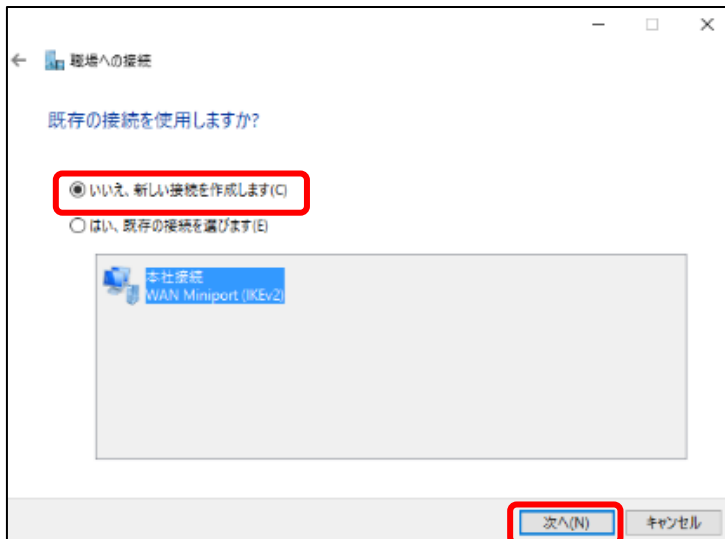
④「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします



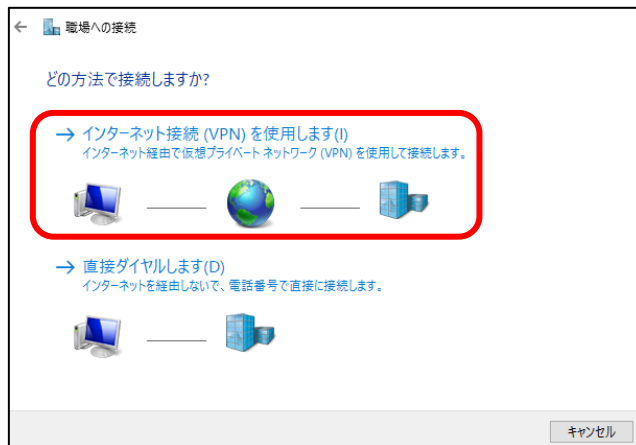
⑤「職場に接続します」をクリックし、「次へ」をクリックします



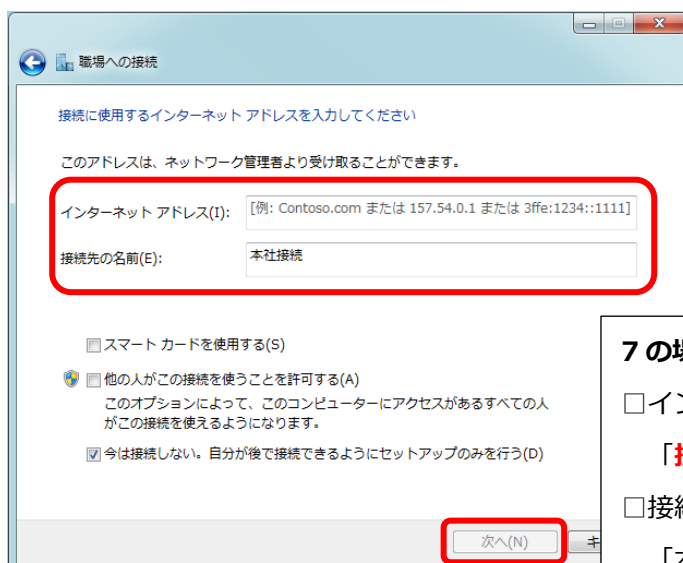
⑥「いいえ、新しい接続を作成します (C)」を選択し、「次へ」をクリックします



⑦インターネット接続(VPN)を使用します (I)」をクリックします



⑧以下を入力します。入力後、7 は「次へ」をクリックします。



7 の場合

□ インターネットアドレス (I)

「接続先アドレス」

□ 接続先の名前 (E)

「本社接続」

□ 「今は接続しない。自分が後で接続できるように
セットアップのみ行う」にチェックを入れる

8、10 の場合は「作成」をクリックします

8、10 の場合

☐ インターネットアドレス(I)

「接続先アドレス」

☐ 接続先の名前(E)

「本社接続」

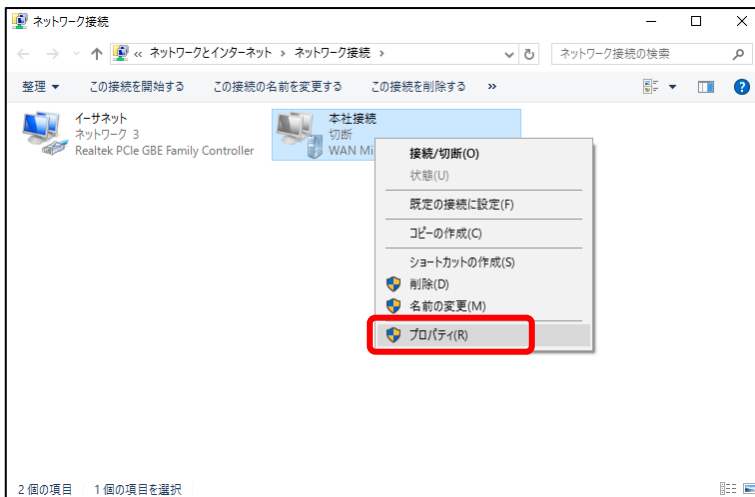
☐ 「資格情報を記憶する」のチェックを外す

※1) 7 の場合のみ以下の画面が表示されますので、何も入力しないまま「作成」をクリックします。

次の画面で「閉じる」をクリックし、「職場への接続」ウィンドウを閉じます

⑨再度「コントロールパネル」を開き、「ネットワークと共有センター」から「アダプターの設定の変更」をクリックします

⑩「本接続」アイコンを右クリック→「プロパティ」をクリックします



以下のように設定を変更します

□VPNの種類(T)

「IPsec を利用したレイヤー2 トンネリング
プロトコル(L2TP/IPSec)」

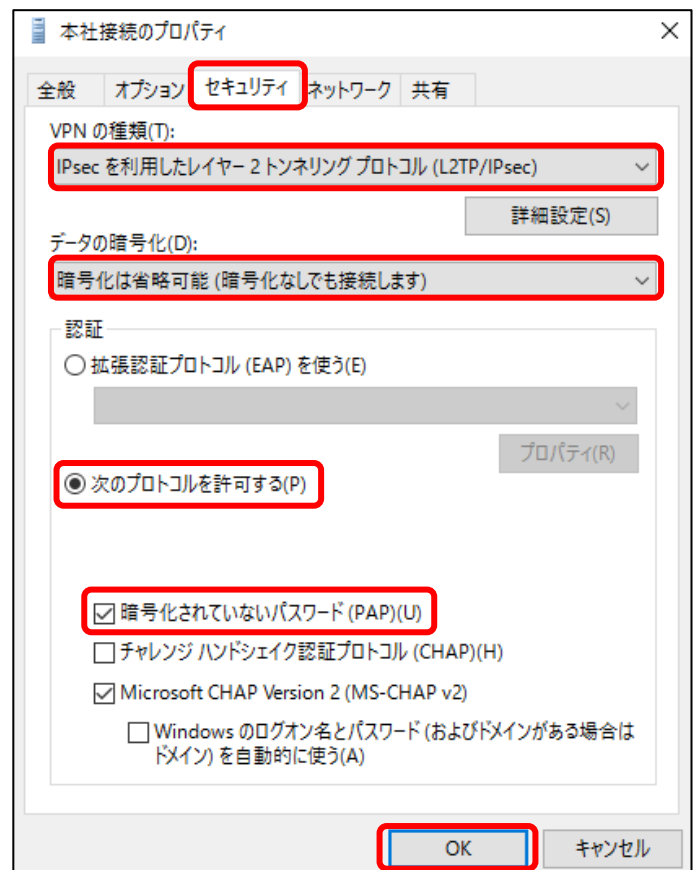
□データの暗号化(D)

「暗号化は省略可能(暗号化なしでも
接続します)」

□「次のプロトコルを許可する」

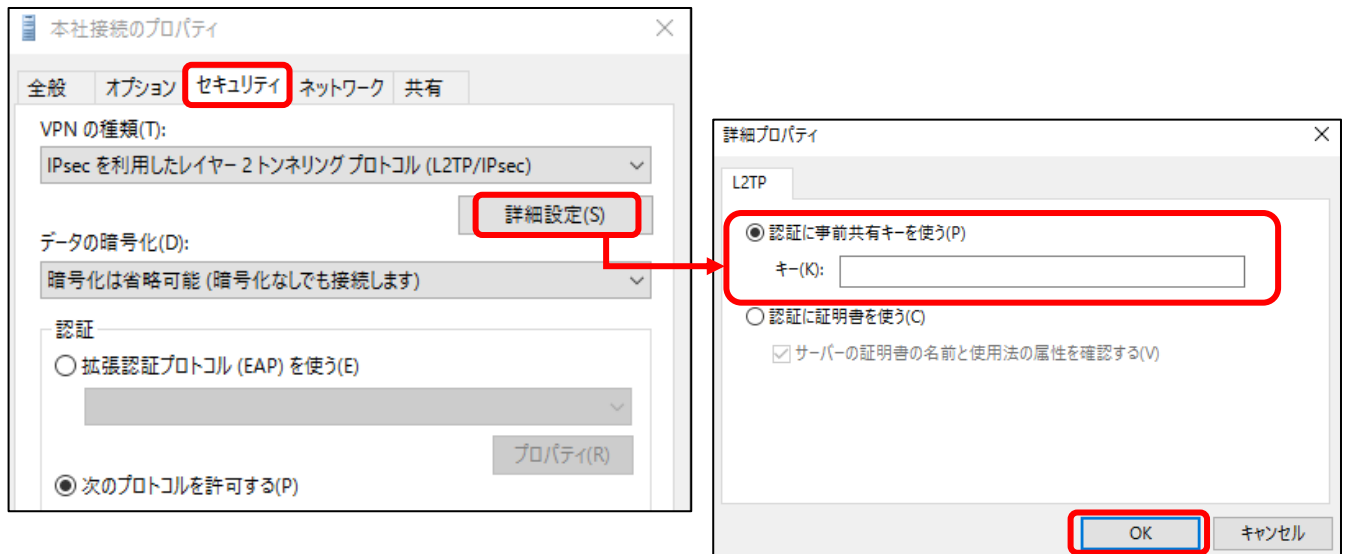
にチェックをいれ、

「暗号化されていないパスワード(PAP)(U)」
もチェックを入れます

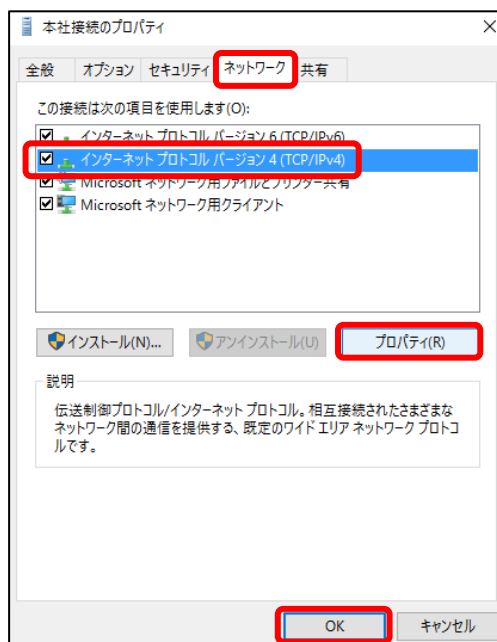


⑪ 「セキュリティ」タブの詳細設定をクリックし、「認証に事前共有キーを使う」にチェックを入れます。

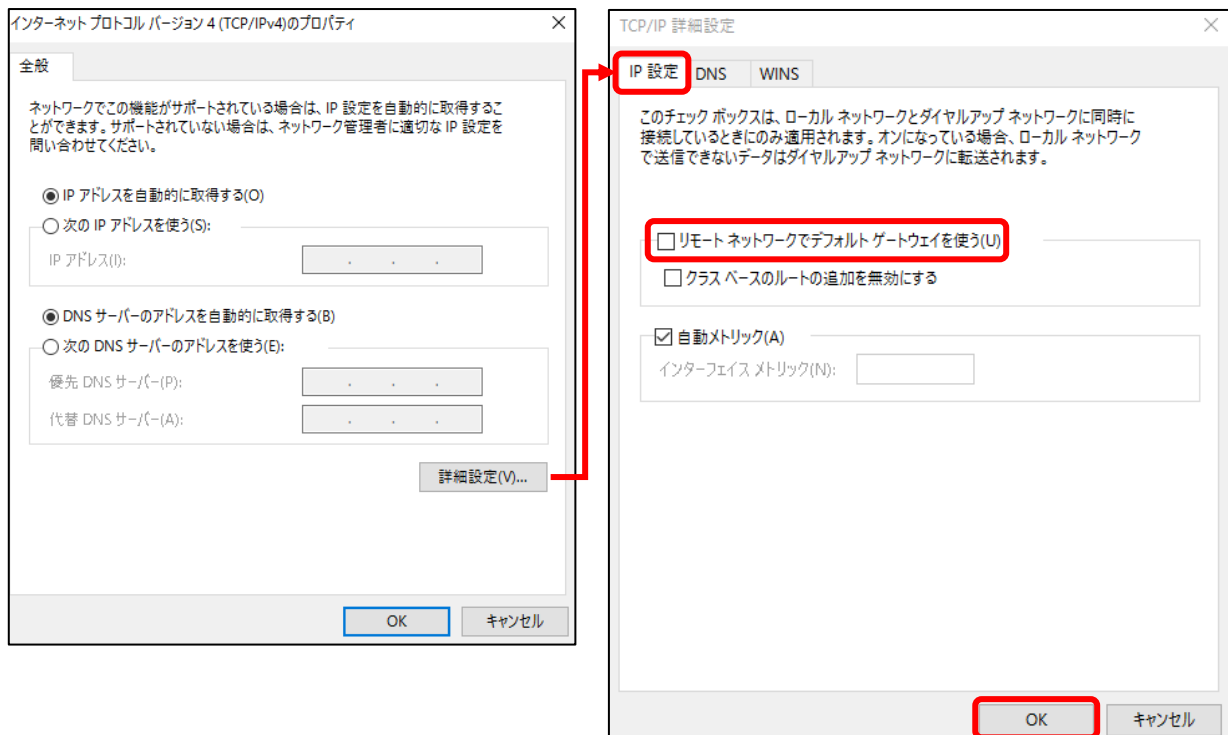
「事前共有キー」 欄に該当の認証鍵を入力し、「OK」をクリックします



⑫ 「ネットワーク」タブを開き、「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択した状態で、右下にある「プロパティ(R)」をクリックします



- ⑬ 「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」が開きますので、
「詳細設定(V)」をクリックします
「IP 設定」タブにある「リモートネットワークでデフォルトゲートウェイを使う(U)」のチェックを外し、
「OK」をクリックし、本社接続のプロパティを閉じます



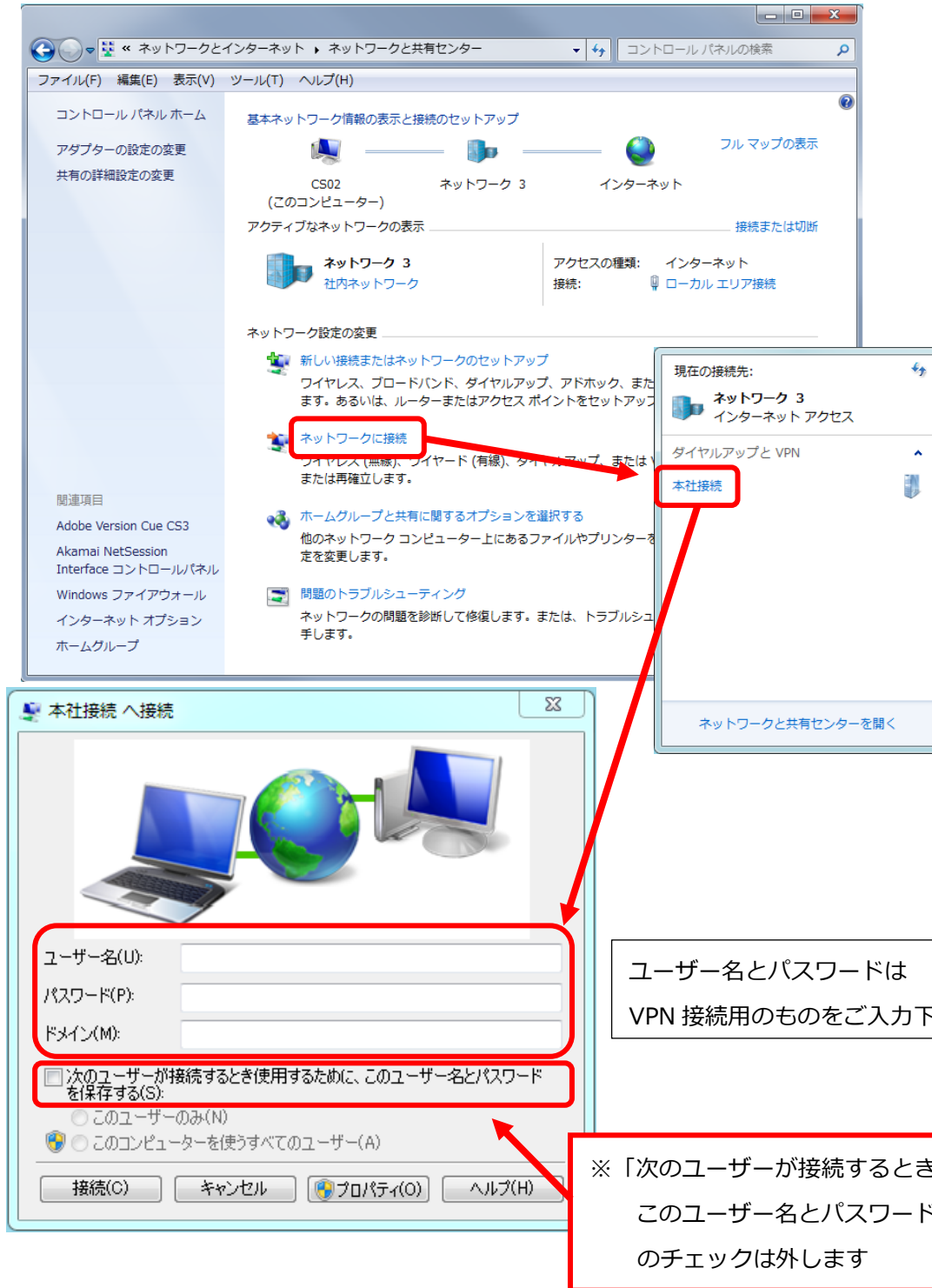
ここまでが、Windows における L2TP/iPsec の設定方法になります。

VPN の接続/切断方法

【7 の場合】

VPN (IPSec) の接続／切断は、「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」

→「ネットワーク共有センター」の「ネットワークに接続」を選択して行います



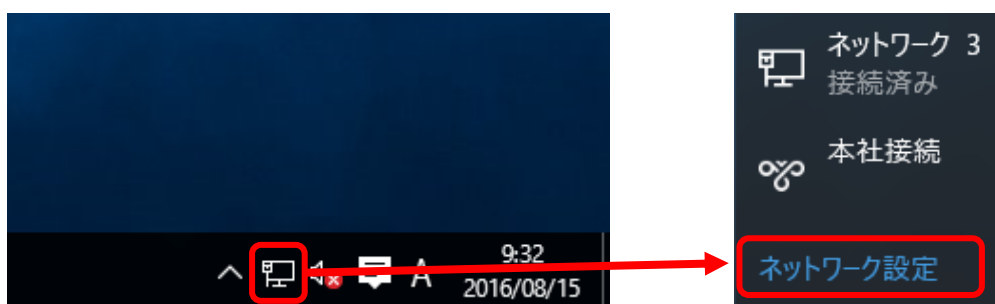
【8 の場合】

VPN(IPSec)の接続／切断は、画面右下の「ネットワーク」からチャームにて起動します

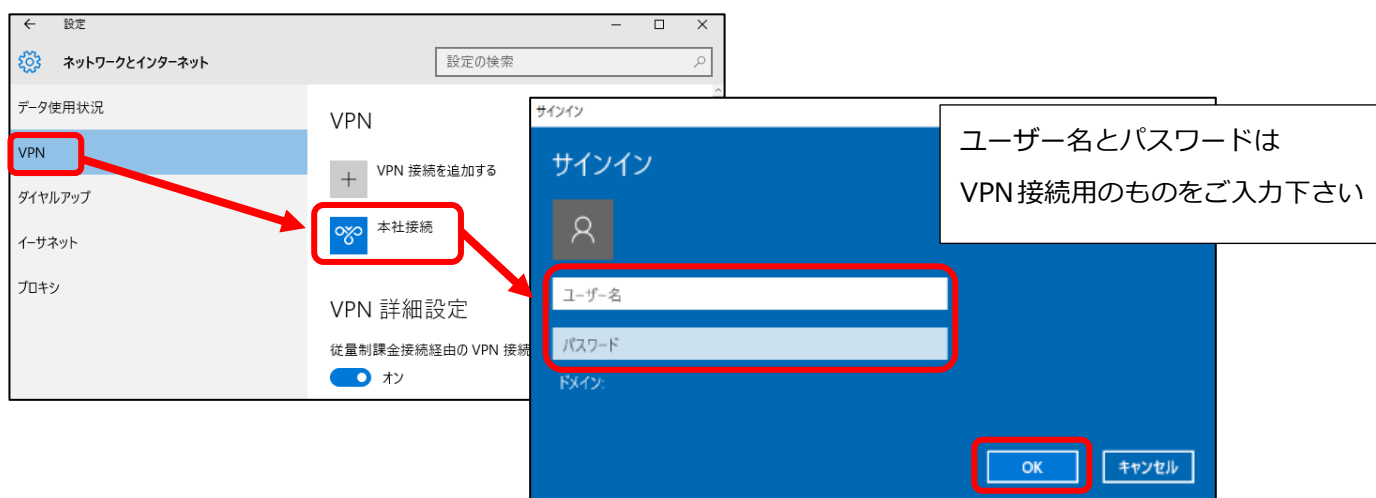


【10 の場合】

VPN (IPSec) の接続／切断は、画面右下の「ネットワーク」からチャームにて起動します



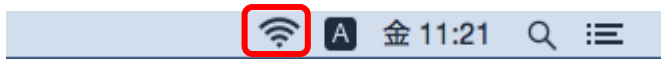
左側の VPN をクリックし、右側に表示されます「本社接続」をクリックします



ご担当者にご確認いただいた、ユーザー名とパスワードを入力して、「OK」をクリックします

2) MAC からの接続

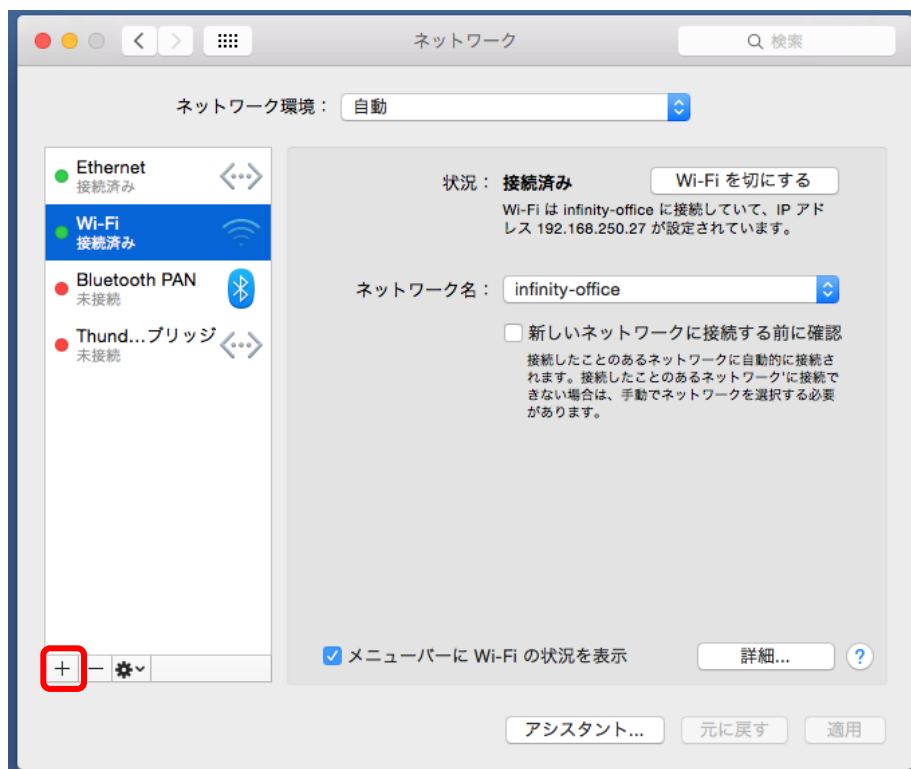
① デスクトップ左上の「ネットワーク」アイコンをクリックします



② 「"ネットワーク"環境設定」をクリックします



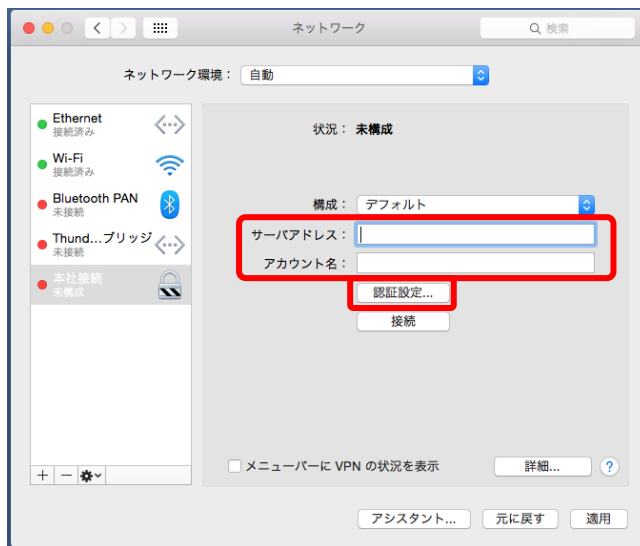
③ 画面左下にある「+」マークをクリックします



④以下のように入力し、「作成」をクリックします

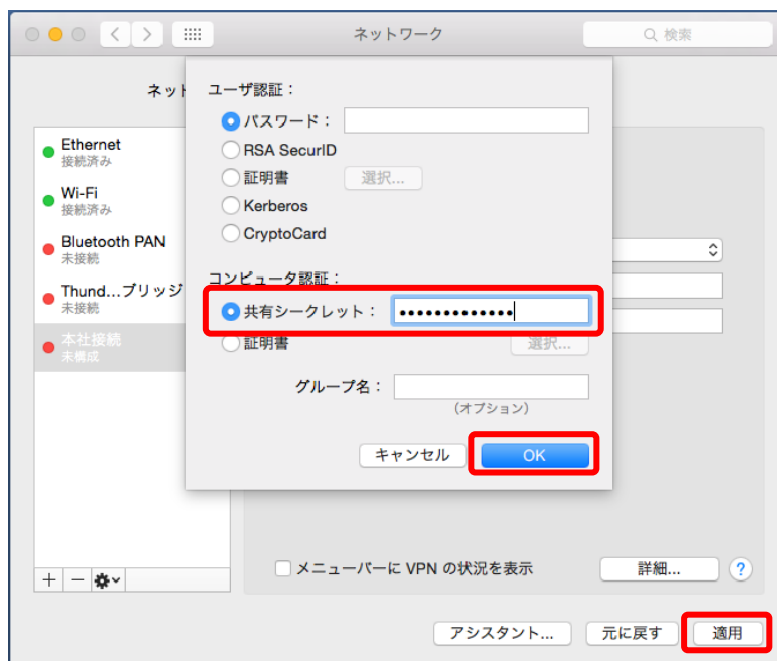


⑤VPN の設定画面が表示されますので以下の情報を入力後、「認証設定」をクリックします



- ☐ サーバーアドレス : 接続先アドレス
- ☐ アカウント名 : VPN 用のユーザー名

⑥「共有シークレット」に、別途指定された「事前共有キー」を入力し、「OK」をクリックした後、右下の適用をクリックします

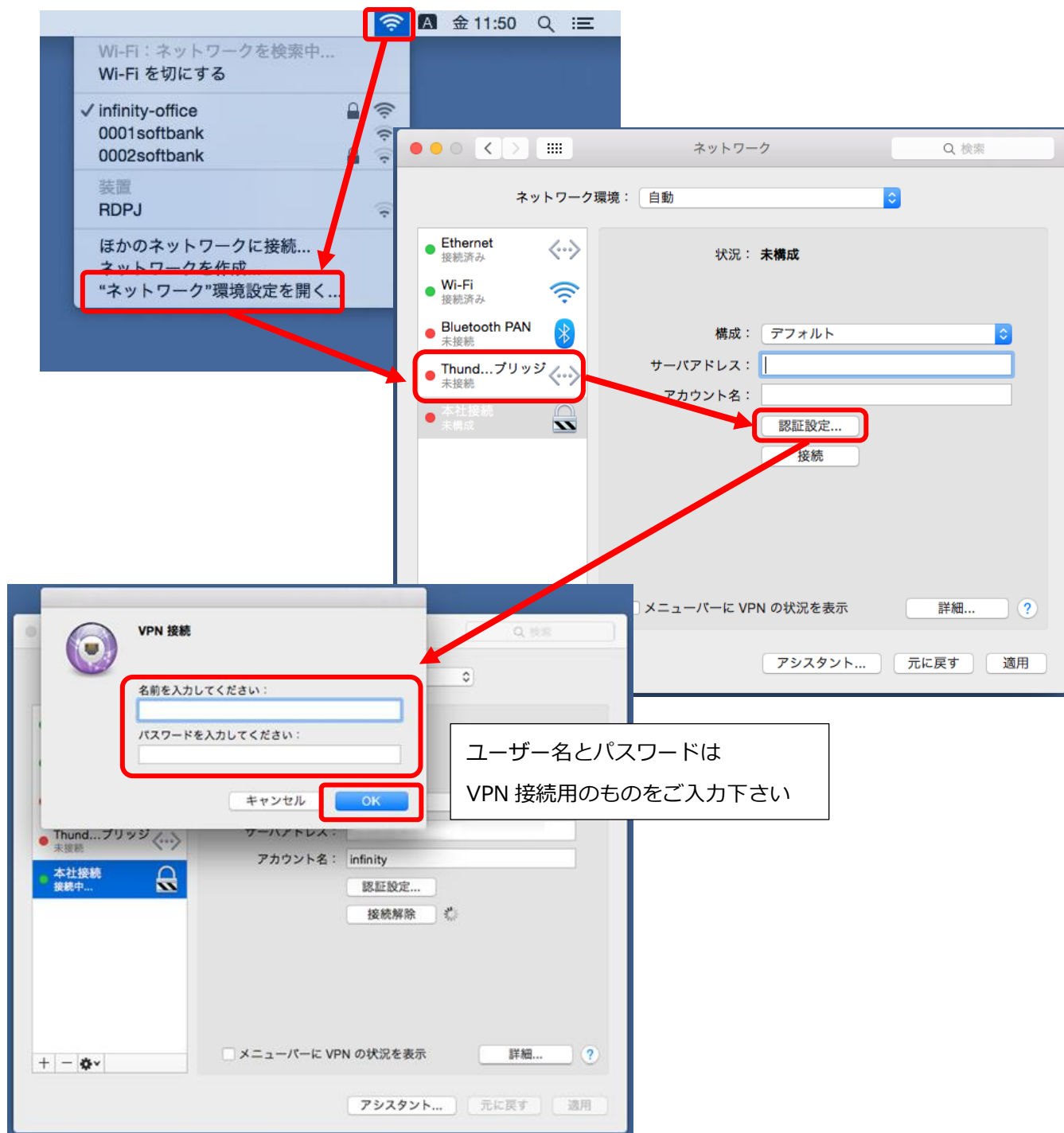


ここまでで設定は完了になります

VPN の接続/切断方法

VPN（IPSec）の接続／切断は、画面上部のネットワークアイコンより行います。

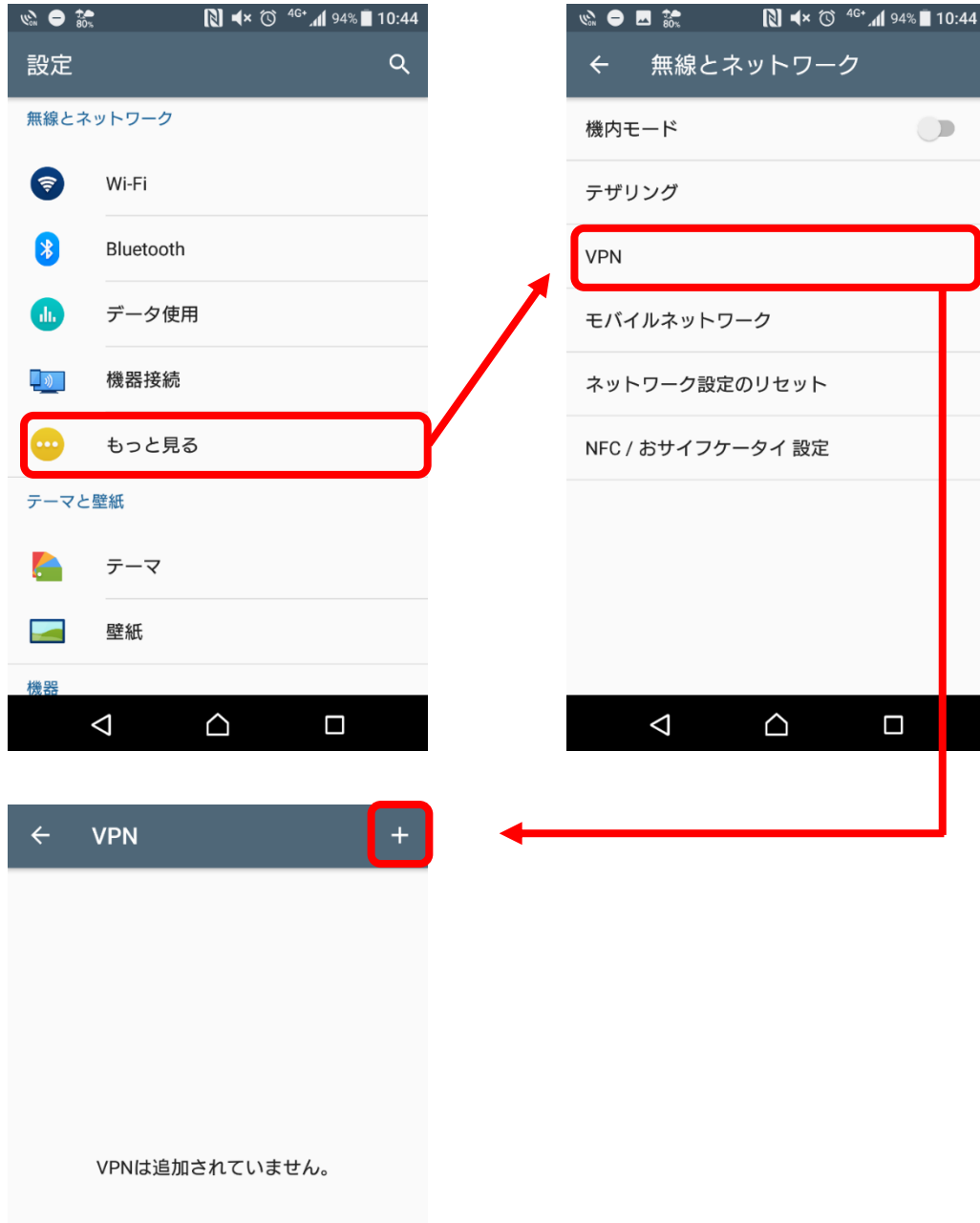
以下のように選択し、最後に VPN 接続用ユーザーID とパスワードをご入力することで接続することが可能となります。



3) Android からの接続

①Android の「設定」を開きます

②「無線とネットワーク」の「もっと見る」を選択し、「無線とネットワーク」の「VPN」をタップします
「VPN は追加されていません」と表示されますので、右上の「+マーク」をタップします



③「VPNプロフィールの編集」画面が表示されますので、以下のように設定し、右下の保存をタップします

VPNプロフィールの編集

名前

タイプ
L2TP/IPSec PSK

サーバーアドレス

L2TPセキュリティ保護
(未使用)

IPSec ID
(未使用)

IPSec事前共有鍵

☐ 詳細オプションを表示する

ユーザー名

パスワード

☐ 常時接続VPN

キャンセル 保存

名前：本社接続等のわかりやすいもの

タイプ：L2TP/IPSec PSK

サーバーアドレス：指定のアドレス

IPSec 事前共有鍵：担当者様にご確認ください

ユーザー名：担当者様にご確認ください

パスワード：担当者様にご確認ください

④接続の際は、「設定」から「VPN」を開き、作成した設定をタップしていただくことで接続が可能です



4) iOS からの接続

① 「設定」から「一般」を開き、「VPN」をタップします



② 「VPN 構成を追加」をタップし、以下のように設定を変更し、右上の完了をタップします



タイプ : L2TP

説明 : お好きな名前をご入力下さい

サーバー : サーバーアドレス

アカウント : 担当者様にご確認ください

RSA SecurID : オフ

パスワード : 担当者様にご確認ください

シークレット : 担当者様にご確認ください

プロキシ : オフ

③接続の際は、「設定」から「VPN」を ON にしていただくことで接続が可能です

※切断する時はこちらを OFF にしてください



以上、L2TP/iPsec 接続方法のマニュアルです。